

今、

日本のすべての人に、

きっと、

役割がある。

広域避難者支援 ミーティング in 山形2

- 主催 東日本大震災支援全国ネットワーク (JCN)
- 共催 復興ボランティア支援センターやまがた
- 協力 米沢市避難者支援センター「おいで」
NPO法人日本ファシリテーション協会 (FAJ)

- 日時 2013年12月17日(火)14:00-17:00
- 場所 山形市市民活動支援センター 会議室B

- 参加団体
 - 庄内地区 社会福祉法人酒田市社会福祉協議会
 - 最上地区 市民活動交流ひろば「ぷらっと」
 - 村山地区 NPO 法人山形公益活動を応援する会・アミル、復興ボランティア支援センターやまがた
山形避難者母の会
 - 置賜地区 米沢市避難者支援センター「おいで」
 - 話題提供 北海道当事者団体 みちのく会



JAPAN
SOCIETY

本事業は、ニューヨークのジャパン・ソサエティが主催する
「Japan Earthquake Relief Fund」からご支援いただいています。



東日本大震災支援
全国ネットワーク

東日本大震災支援全国ネットワーク (JCN) 事務局
〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-2-1 新大手町ビル 245 JNPOC 気付
Tel. 03-3277-3636 メール: kouiki@jpn-civil.net <http://www.jpn-civil.net/>

本日のプログラム

以下、敬称略

(1) 開会 14:00~14:10 (10分間)

- ・開会挨拶 栗田暢之 (東日本大震災支援全国ネットワーク (JCN) 代表世話人)
- ・開催目的・プログラムの説明

(2) 話題提供 14:10~14:40 (30分間)

JCN の次年度事業と他地域における支援活動について紹介します。

▼話題提供

- ①JCN の次年度計画について：橋本慎吾 (東日本大震災支援全国ネットワーク (JCN))
- ②北海道の避難者支援の状況：本間紀伊子 (北海道当事者団体 みちのく会)

(3) 意見交換 14:40~16:40 (120分間)

避難者・避難者支援のネットワーク、支援の方向性、今後の取組などを話し合います。

①自己紹介

②グループ討議

当事者団体・支援団体として対応すべき課題、政策提言等の必要な課題の整理、今後の方向性 など

③全体共有

(4) クロージング 16:40~17:00 (20分間)

- ・意見交換のふりかえり
- ・閉会挨拶 栗田暢之 (東日本大震災支援全国ネットワーク (JCN) 代表世話人)

参加者一覧

庄内地区	社会福祉法人酒田市社会福祉協議会	齋藤 豊司
最上地区	市民活動交流ひろば「ぷらっと」	工藤 恵子
村山地区	NPO 法人 山形公益活動を応援する会・アミル	齋藤 和人、花屋 伸悟
	復興ボランティア支援センターやまがた	多田 曜子
	山形避難者母の会	中村 美紀
置賜地区	米沢市避難者支援センター「おいで」	上野 寛
話題提供	北海道当事者団体 みちのく会	本間 紀伊子
NPO 法人日本ファシリテーション協会		杉村 郁雄、浦山 絵里
東日本大震災支援全国ネットワーク (JCN)		栗田 暢之、津賀 高幸、橋本 慎吾